

分子病態学大学院セミナー

日時 令和5年11月17日(金) 17:30～

場所 医学部本館1階 大学院講義室

講師 築地 信 先生

星薬科大学 薬学部 微生物学

名古屋市立大学 医学部 非常勤講師

東京医科歯科大学 難治疾患研究所 非常勤講師

演題

「免疫応答のQualityを規定する 抗原受容体のレパトーム解析」

液性免疫応答において、どのような抗体レパートリーが産生されていくかを調べることで、多くの、獲得免疫についての情報が得られる。このような情報は、感染症対策やワクチン療法のみならず、アレルギー、がん免疫など広範囲に関連する基盤的情報になると考えられる。築地先生は、一つ一つのリンパ球B細胞から、それらが発現する抗体遺伝子をクローニング、解析する技術を確立され、それを用いて様々な免疫応答の解析をおこなってこられました。免疫学的にも、抗体系医薬についての考察を深める上でも重要なお話を伺うことができると思います。

大学院生に関わらず興味のある方のご来聴を歓迎いたします。

(お願い)

- ・病院地区につき、ご聴講の際は必ずマスクを着用してくださいませよう
お願い致します。
- ・体調が悪い方の聴講はご遠慮願います。

本セミナーは大学院医学先端セミナーとして認定されています

問い合わせ先 医学系研究科 分子病態学 6208

共催 東海国立大学機構One Medicine創薬シーズ開発・育成研究教育拠点(COMIT)

